

令和5年度

# 事業報告

社会福祉法人みどりの樹

## もくじ

法人本部	1
多機能事業所ループ	11
多機能事業所ループ奏	13
生活介護事業所さつき	16
生活介護事業所まつぼっくり	18
放課後等デイサービス事業所あざみ	19
日中一時支援事業所あるば	21
はまきた地域活動支援センター	22
特定相談支援事業所ぼるた	24
事業報告書の付属明細書	26

## ● 令和5年度 事業報告（法人全体）

### I 基本理念、行動指針の浸透・遂行について

職員全体で常に意識して業務に当たれるよう、例年通り写真を差し込むなどしてポスターのように掲示できるようデザインし、各所事務所に掲示してあります。「地域」をより強く意識していけるよう、各事業所の重点目標に地域とのつながりを進めていくための具体的な取り組みを掲げました。

また、法人内の職員倫理綱領と行動規範も設置し、自分たちのあるべき姿をより具体的に意識できるよう努めました。

### II 基本方針(令和5年度スローガン)「知りたい」「うまくなりたい」を大切にしよう 総括

支援者として、質の向上を目指し続けることの必要性和重要性を理解していくことに重きを置きました。設置した倫理綱領で自己研鑽を明記し、自主研究発表(通称：M ラーニング)の取り組みでは、ケースワークを掘り下げることからもっと知りたいと思う気持ちや、より良くしたいという気持ちをもって支援を行うことの大切さ、面白さを職員全体で共有することができました。

### III 重点取組項目 総括

#### 1 権利擁護意識の徹底

内部委員会を中心に、法人内の倫理綱領と行動規範を完成させ、職員全体研修の際に読み合わせを行いました。虐待防止の取り組みについて、令和4年度の全体研修を踏まえた各事業所単位でのグループワークを行い、より実践に即した意識共有を図りました。

#### 2 苦情受付、解決の再考

苦情受付から解決に向けたフローを今一度確認することともに、利用者を中心とした周囲からのお声、ご意見をより真摯に受け止める意味での苦情として取り扱うことの意識づけを全体で共有しました。また、あがった苦情をタイムリーに全体で共有するために既存グループウェアの仕組みを使い、スピーディな周知を心掛けました。

#### 3 事業の機能分化と役割の明確化

計画していたとおり、ループ歩の主従にあった2か所をそれぞれ独立した生活介護事業所「さつき」「まつばっくり」に分化しました。また、自立訓練（生活訓練）事業の廃止手続きを行いました。同時に自立訓練で担おうと心掛けていた制度の狭間に陥りがちな地域ニーズへの対応を、地域活動支援センターの訪問活動の強化、少人数のプログラムの充実を図ることなど取り組みを始めました。

#### 4 報酬改定、行政区の再編等への情報収集と準備

様々な変化に対する情報収集を地域のネットワークを生かして行うことができました。自立支援協議会を中心に、サービスごとの地域の任意組織にも積極的に参画し、収集するだけでなく発信側も担えるように引き続き取り組んでいきたいと思えます。

#### IV 事業内容と利用者実績

事業名	定員	目標値 (人/日)	実績 (人/日)	目標 達成率	稼働率 (定員対比)
就労移行支援（ライム）	6	1.5	0.7	46.7%	11.7%
就労継続B型（ライム・なないろカフェ）	24	22.0	22.4	101.8%	93.3%
生活介護（さつき）	18	20.0	18.4	92.0%	92.0%
生活介護（まつぼっくり）	12	12.0	10.1	84.2%	50.5%
生活介護（るるる）	10	10.5	9.9	94.3%	99.0%
就労継続B型（ららら）	10	9.0	8.4	93.3%	84.0%
放課後等デイサービス	10	10.0	11.0	110.0%	110.0%
日中一時支援	7	4.2	3.5	83.3%	50.0%
地域活動支援センター	(20)	7.8	9.9	126.9%	—
特定相談	—	58.0	72.2	124.5%	—
浜松市障害者相談支援事業	※浜北・天竜障がい者相談支援センターへ相談員派遣				

#### V 職員体制

( ) 内は、指定配置基準常勤換算数

	多機能事業所ループ		多機能事業所ループ奏		生活介護	生活介護
	就労移行	継続B型	生活介護	継続B型	さつき	まつぼっくり
管理者	1	(1)	1	(1)	1	(1)
サービス管理責任者	1	(1)	1	(1)	1	(1)
就労支援員	1(1)	—	—	—		—
生活支援員/職業指導員	1.5(1.1)	3.8(2.3)	—	—		2.8 (2.1)
生活支援員			6.9(3.8)	2.8(2.1)	6.9(3.8)	2.8 (2.1)
目標工賃達成指導員	—	1.2(1.0)	—	1.3(1.0)		—
合計	2.5(2.1)	5.0(3.3)	6.9(3.8)	4.1(3.1)	6.9(3.8)	2.8 (2.1)

放課後デイサービスあざみ	
管理者（兼務）	1 (1)
児童発達支援管理責任者	1 (1)
児童指導員	5 (2)

特定相談ぼるた	
管理者（兼務）	1 (1)
相談支援専門員	2 (1.6)
事務担当	1 (-)
浜松市障がい者相談センター	
相談員派遣	1 (1)

地域活動支援センター	
管理者（兼務）	1 (1)
活動支援員	3 (3)
日中一時支援あるば	
管理者(兼務)	1 (1)
児童指導員	3

## VI 資金収支・財務状況

### 1 資金収支予算対比

( ) 内は、令和5年度当初予算

単位：千円

	収入	支出	収支差額
事業活動による収支	281,650 (262,080)	250,803 (242,878)	30,847 (19,201)
施設整備等による収支	2,961 (1,800)	19,662 (17,538)	△16,701 (△15,738)
その他の活動による収支	201 (0)	10,372 (428)	△10,171 (△428)
当期資金収支差額	—	—	3,965 (2,546)

### 2 資産・負債の推移

単位：千円

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	4・5年度対比
流動資産	111,386	113,984	123,360	9,376
固定資産	285,177	284,215	301,110	16,895
資産合計	396,563	398,199	424,470	26,271
流動負債	34,793	34,720	27,362	△7,358
固定負債	150,339	137,143	137,136	△7
負債合計	185,132	171,864	164,498	△7,366
純資産	211,431	226,336	259,963	33,627

## VII 寄付金、補助金、助成金の状況

寄付金		
計 6件	924,981円	※すべて、理事長決裁で受領
補助金		
中小企業基盤整備機構	801,902円	IT導入補助金
静岡労働局	570,000円	育児・介護両立支援金
静岡県	215,000円	介護サービス等事業所物価高騰対策支援金
浜松市	1,542,732円	障害者相談支援事業委託費消費税相当額分
浜松市	1,024,000円	障害福祉サービス事業所等物価高騰対策助成金
浜松市	350,000円	障害児通所支援事業所安心・安全支援事業

助成金		
星いきいき社会福祉財団	37,920 円	カラオケ用 Nintendo switch 購入費の全額
清水基金	1,800,000 円	ライム トイレ全面改修費用の一部
小塩報恩会	802,000 円	ループ 業務用デジタルミシン購入費用の一部
活木活木森ネットワーク	405,000 円	借入金金利分助成（本部拠点静岡銀行分）

## VIII 施設整備、大規模修繕、固定資産整備

事業所名	種別	金額（円）	詳細	財源
本部拠点	固定資産	638,000	給付費請求ソフト	自己資金
	固定資産	350,000	放課後デイ送迎車置き防止装置 2台分	自己資金
ループ	固定資産	3,590,378	ライムトイレ全面改修	清水基金助成+自己資金
	固定資産	1,606,000	業務用デジタル刺繍用ミシン	小塩報恩会助成+自己資金
ループ奏	なし			
さつき	固定資産	200,750	品質表示用ラベルプリンター	自己資金
まつぼっくり	固定資産	517,000	業務用冷凍冷蔵庫	自己資金

## IX 借入金及び借入金償還実績

借入先	当期償還額	利息	利息補給	当期末残高	使途
福祉医療機構	6,072,000	659,675	0	62,238,000	本部拠点建物新築工事
静岡銀行	3,498,000	331,408	405,000	18,112,000	
静岡銀行	3,190,000	266,596	0	53,530,000	ループ奏新築工事

単位：円

## X 生産活動

ループ	項目	実績値（円）	計画値（円）	目標達成率
ループ	弁当	18,639,563	18,000,000	103.6%
	喫茶（なないろカフェ）	6,038,831	5,000,000	120.8%
	下請け、他	2,251,585	2,000,000	112.6%
	計	<b>26,929,979</b>	<b>25,000,000</b>	<b>107.7%</b>
ループ奏	下請け	1,598,859	1,350,000	118.4%
	天竜高校	2,076,354	2,000,000	103.8%
	計	<b>3,675,213</b>	<b>3,350,000</b>	<b>109.7%</b>

さつき	下請け	1,192,203	1,200,000	99.4%
	おからクッキー	1,438,183	1,400,000	102.7%
	計	<b>2,630,386</b>	<b>2,600,000</b>	<b>101.2%</b>
まつぼっ くり	パン・クッキー・ラスク	6,868,213	6,150,000	116.8%
	その他	4,680	5,000	93.6%
	計	<b>6,872,893</b>	<b>6,155,000</b>	<b>111.7%</b>

## XI 会議

### 1 理事会

日時・回	内容	
5月31日(火) 第1回理事会 (定時理事会)	議決事項	1、令和4年度事業報告および決算報告・監事監査報告 2、賃金規程の改定について 3、評議員選任・解任委員会運営細則の変更について 4、評議員会付議事項について 5、役員賠償保険の加入について 6、次期、理事・監事の候補者選定について 7、令和5年度第2回理事会の招集通知の省略について 8、放課後等デイサービスあざみ運営規程の変更について
	報告事項	1、理事長業務執行報告 2、令和4年度福祉充実残額について
6月17日(土) 第2回理事会 (臨時理事会)	議決事項	1、理事長の選定について 2、業務執行理事の選定について
	報告事項	なし
11月23日(木) 第3回理事会 (定時理事会)	議決事項	1、令和5年度1次補正予算 2、虐待防止委員会運営差子息の変更について 3、倫理綱領、行動規範について 4、クレジットカード取扱規程の設置について
	報告事項	1、理事長業務執行報告 2、監事監査報告 3、生活介護事業所まつぼっくりの施設整備の進捗について 4、マネーフォワードとの契約について
3月16日(土) 第4回理事会 (定時理事会)	議決事項	1、令和5年度2次補正予算について 2、令和6年度事業計画について 3、令和6年度当初予算について 4、定款変更について 5、諸規程の変更について

	<p>6、運営規程の変更について (ループ、ループ奏、さつき、まつぼっくり、あざみ、ぼるた)</p> <p>7、管理者の変更について</p> <p>8、評議員候補者の選定について</p> <p>9、評議員会付議事項について</p> <p><b>報告事項</b></p> <p>1、生活介護事業所まつぼっくり実地指導報告</p> <p>2、生活介護事業所まつぼっくりの施設整備の進捗について</p>
--	--

## 2 評議員会

日時・回	内容
6月17日(土) 第1回評議員会	<p><b>議決事項</b></p> <p>1、令和4年度計算書類及び財産目録の承認</p> <p>2、理事・監事の選任インついて</p> <p><b>報告事項</b></p> <p>1、令和4年度事業報告及び監事監査報告</p> <p>2、社会福祉充実残額の計算結果について</p> <p>3、規定の変更について</p>
3月28日(木) 第2回評議員会	<p><b>議決事項</b></p> <p>1、定款の変更について</p> <p><b>報告事項</b></p> <p>1、令和5年度第2次補正予算について</p> <p>2、令和6年度事業計画について</p> <p>3、令和5年度当初予算について</p> <p>4、規程の変更について</p> <p>5、生活介護事業所まつぼっくりの施設整備の進捗について</p>

## 3 管理者会議

日時・回	内容
4月10日(月) 第1回	<p>1、理事会、決算スケジュールの確認 2、新年度スタート状況の共有</p> <p>3、体制届進捗共有 4、ほっとライン担当者について</p> <p>5、ボランティアの受入について 6、オールしずおかの会員登録について</p>
5月8日(月) 第2回	<p>1、決算スケジュールと現状共有 2、理事長の体調と今後について</p> <p>3、今年度の個別目標設定について 4、歓迎会の開催について</p> <p>5、経理・労務管理業務フローの確認</p>
6月9日(月) 第3回	<p>1、理事会・決算スケジュール、進捗の確認 2、体温チェックについて</p> <p>3、人事について 4、歓迎会について 5、倫理綱領の作成について</p> <p>6、まつぼっくりの土地購入及び施設整備計画について</p>
7月3日(月) 第4回	<p>1、新任職員について 2、さつき変更届、加算申請について</p> <p>3、まつぼっくりの土地について 4、身体拘束の適正化のための指針について</p> <p>5、人材育成システムの構築について</p>

8月7日(月) 第5回	1、人事について 2、労務管理システムの導入について 3、会計報告フローの見直しについて 4、小塩報恩会助成金について 5、人材育成システムについて、Special Learning 導入の検討 6、まつぼっくりの土地購入及び施設整備計画について
9月4日(月) 第6回	1、各所の現状共有について 2、パートタイマーの時給について 3、人事考課(前期)の確認について 4、サビ児管更新研修の受講者選定について 5、急ぎの理事長印押印フローについて 6、マネーフォワード導入について 7、まつぼっくりの土地購入及び施設整備計画について
10月2日(月) 第7回	1、人事について、求人進捗共有 2、Special Learning 無料体験の実施について 3、車いす寄贈希望確認 4、災害時用 BCP の作成について 5、虐待防止委員会運営細則について 6、11月開催の理事会について 7、クレジットカード取得にあたり、クレジットカード取扱規程について
11月6日(月) 第8回	1、理事会準備、一次補正予算について 2、倫理綱領、目指すべき職員像について 3、本部二階の片づけと溶解処分依頼について 4、次年度の事業体制について 5、まつぼっくり施設整備についてランドデザインとの打ち合わせ
12月4日(月) 第9回	1、組織再編について 2、就職説明会の参加について 3、倫理綱領携行冊子の作成について 4、Special Learning 導入について 5、マネーフォワード導入について 6、まつぼっくり実地指導報告
1月9日(月) 第10回	1、組織再編について 2、次年度事業計画について 3、理事会等今後のスケジュールについて 4、次年度 PC 必要台数の整理 5、マネーフォワード導入進捗確認 6、ほっとラインアンケート結果について 7、身体拘束等の適正化のための研修実施について
2月14日(水) 第11回	1、次年度体制について 2、次年度委員会組織について 3、浜名高校購買部の継続について
3月1日(月) 第12回	1、マネフォ勤怠の運用について 2、浜北特支運営協議会について 3、ループ奏の新しい活動導入について 4、理事会内容について 5、浜松未来総合専門学校とのかかわりについて

#### 4 運営会議

日時・回	内容
4月26日(水) 第1回	1、月次報告 2、委員会報告 3、事業報告書の作成について 4、星いきいき財団助成金申請について 5、イオンイエローシート結果について 6、パンフレットの価格改定について 6、浜北合同スポーツ大会について 7、浜北フォーラム動画作成について 8、なないろカフェ Air レジ導入について 9、人事異動について 10、未来総合専門学校とのコラボについて
5月24日(水) 第2回	1、月次報告 2、委員会報告 3、事業所フェアについて 4、飛竜祭りについて 5、カラオケシステムについて

	6、ぼるたより情報提供（外出支援助成券制度の変更について） 7、法人全体会議の日程について
6月28日（水） 第3回	1、月次報告 2、委員会報告 3、浜北ふれあい広場について 4、聖灯祭への参加について 5、法人全体研修の日程について 6、虐待防止研修について 7、40歳未満の職員の健康診断について
7月26日（水） 第4回	1、月次報告 2、委員会報告 3、事業所フェア参加報告について 4、聖灯祭の出店について 5、自立支援連絡会の動向報告について 6、未来総合専門学校とのコラボについて
8月23日（水） 第5回	1、月次報告 2、委員会報告 3、自立支援連絡会報告、啓発活動進捗報告 4、浜名高校の販売について 5、浜松市障害者施設通所支援事業について
9月27日（水） 第6回	1、月次報告 2、委員会報告 3、倫理綱領・行動規範の作成について 4、インボイス制度への対応について 5、地活活動内容の再考について 6、聖灯祭の出店について
10月25日（水） 第7回	1、月次報告 2、委員会報告 3、地活活動内容の再考について 4、自立支援連絡会報告
11月23日（水） 第8回	1、月次報告 2、委員会報告 3、地活活動内容の再考について 4、自立支援連絡会報告 5、利用者送迎について 6、合同クリスマス会について
12月27日（水） 第9回	1、月次報告 2、委員会報告 3、地活活動内容の再考について 4、マネーフォワード勤怠・請求書について 5、目指すべき職員像について
1月24日（水） 第10回	1、月次報告 2、委員会報告 3、地活活動内容の再考について 4、マネーフォワード勤怠・請求書について
2月28日（水） 第11回	1、月次報告 2、委員会報告 3、浜名高購買部の今後について 4、次年度飛竜祭りについて 5、マネーフォワード勤怠試運用について 6、自立支援連絡会報告
3月27日（水） 第12回	1、月次報告 2、委員会報告 3、報酬改定による生活介護の営業時間について 4、浜松未来総合専門学校とのコラボについて 5、ダイドーウェルフェアマート活動へのループ奏の参画について

## 5 法人全体会議

日時・回	内容
6月28日（水） 第1回	1、理事会報告（決算報告） 2、Mラーニング活動詳細説明
12月6日（水） 第2回	1、理事会報告 2、次年度組織再編について 4、マネーフォワード導入説明
3月27日（水） 第3回	1、理事会報告 2、各協定書労働者代表選出 3、法人組織規程、賃金規程の変更について

## XII 委員会活動

委員会	実施日	内容・実績
防災	5/9、6/20、7/4、8/8、9/12、10/10、 11/14、12/12、1/9、2/13、3/12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業継続計画（BCP）作成</li> <li>・救命救急講習（応急手当 Web 研修）実施</li> <li>・防災訓練（地震・水難）実施と報告</li> <li>・耐震固定状況等、課題と対策の取り組み</li> </ul>
コンプライアンス	5/23、6/27、7/18、8/21、9/19、10/24、 11/21、12/18、1/15、2/19、3/18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハット報告の集計と検証</li> <li>・ストレスチェックの実施</li> <li>・苦情解決についての実態把握</li> <li>・倫理綱領作成 ・ほっとラインの運営</li> </ul>
研修 (組織力アップ WG)	5/18、6/23、7/10、8/21、9/26、10/24、 11/17、12/18、1/23、2/14、3/8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人全体研修の企画、運営</li> <li>・M ラーニングの取り組みのフォロー</li> </ul>
	2/24	法人全体研修、M ラーニング報告発表会実施 「地域で生活する障がい者を支えるためにもう少し だけ踏み出した支援を考えよう！」
研修 (支援力アップ WG)	5/8、6/9、7/14、8/11、9/8、10/6、 11/15、12/21、1/12、2/2、3/4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討ゲーム企画、実施</li> <li>・研修報告動画</li> <li>①事例検討</li> <li>②精神障害を理解する研修会（基礎・実践）</li> <li>③大人の発達障害・グレーゾーンの理解</li> </ul>
広報	4/20、5/19、6/15、7/20、8/24、9/21、 10/19、11/16、12/21、1/18、2/15、3/22	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの樹つうしん作成・管理</li> <li>・HP 管理、更新 ・イベント等のチラシ作成</li> <li>・名札の作成</li> </ul>
虐待防止	4/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止研修の企画、打ち合わせ</li> <li>・身体拘束の適正化指針の作成</li> </ul>
	事業所内グループワーク(6～7月)	虐待防止にかかる研修会
	オンデマンド研修	身体拘束の適正化のための研修会

## XIII 監事監査実施状況

監査内容	実施日	監査内容、担当監事
令和4年度決算監査	令和5年5月19日(金) (指摘事項なし)	会計監査 : 山崎陽司 業務監査 : 遠山秀敏
令和5年度定期監査	令和5年10月18日(水) (指摘事項なし)	事業計画進捗、あざみ、あるば、 ぼるた、はまきた地活実地 業務監査 : 山崎陽司

## XIV 地域における公益的取り組み

コロナ禍以降、4年ぶりに照個屋を「照個屋～響 2023」と銘打ち開催しました。法人本部建物を全面開放して、当日は、地域の方々や利用者150人以上の方々にご来場いただきました。

東美園自治シニアクラブ会五八会様のご協力によるお汁粉のふるまいから始まり、ボランティアによるフラダンスの披露、手話講座、サックス演奏、メイク体験、フードバンクなど様々なブースが設けられ、大いに盛り上がりました。

また、浜名高校書道部様には看板製作にご協力いただき会場を華やかに彩りました。たくさんの笑顔があふれ、笑い声が響き合う場となり参加者のみなさまには心より感謝申し上げます。地域内外からの参加者が集い、各々の魅力を発信する機会となりました。

## XV 苦情・ヒヤリハット・事故状況

### 1 苦情受付と結果

5月22日	他法人の職員の態度について(利用者家族)	5月23日 解決済	ぼるた
7月27日	職員の態度について(ご本人)	7月27日 解決済	ぼるた
8月7日	職員の対応について(ご本人)	8月7日 解決済	ぼるた
9月13日	自動車運転について(法人内職員)	9月13日 解決済	ループ(ライム)
11月2日	職員間の情報共有について(委託相談)	11月2日 解決済	ぼるた
12月6日	伝達不足について(ケアマネ)	12月6日 解決済	まつぼっくり
1月17日	職員の態度について(ご本人)	1月17日 解決済	はまきた地活
2月7日	職員の態度、伝え方について(ご本人)	2月13日 解決済	ぼるた

### 2 ヒヤリハット報告

レベル0	間違った事が実施される前に気づいた	123
レベル1	間違った事が実施されたが、利用者等には変化がなかった	521
レベル2	利用者等に変化が生じ、一時的な観察が必要となったが、治療・対処の必要がなかった	111
	合計	755

### 3 事故報告

レベル3a	事故のため一時的な治療・対処が必要となった	13
レベル3b	事故のため継続的な治療・対処が必要になった	8
レベル4a	事故により長期にわたり治療・対処が続く	0
レベル4b	事故による障害が永続的に残った	0
	合計	21

## ● 多機能事業所ループ

### I 総括

コロナが5類に移行され、レクリエーションやイベントへの参加、出店等、外へ出る機会がコロナ禍前に戻り、活動することができた1年となりました。就労移行支援事業は、利用のニーズをいただかず、1名からスタートしましたが、その1名も就労継続支援B型に移行したため、1月からは利用者が0となりました。就労支援事業B型は利用ニーズが多く、24人に増やした定員もいっばいで新規利用を制限せざる負えない状況が続きました。

### II 具体的取り組み内容と重点目標について

#### 就労移行支援

利用者登録者が0になった月が多くありました。地域の中で、移行支援に特化した事業所も増えていく中で、雇用につないでいく部分の支援の在り方に対して、ループとしての方向性を改めて考え直す機会が来ていると感じています。雇用就労を目指すことだけでなく、自分の力・可能性を信じて就職したい、と自発的に思う気持ちづくりにも丁寧にかかわっていきたいと思います。

#### 就労継続支援B型（ライム）

みんなが自発的にあいさつをすることができるよう、声掛けや機会づくりをしました。来客者、外出者に対し声を出し元気にあいさつするようになったことで、明るい雰囲気のある事業所となりました。利用者同士が一緒にはたらく人としてお互いを思いやり、助け合うことができるよう、流れ作業の機会を作り、利用者同士が声を掛け合い作業したり、同じ作業に取り組むことでお互いに助言したりする様子が見られるようになりました。下請け作業では、作業種類を減らし、納期を守り、精度を上げるよう意識して取り組みました。利用者に見合った作業に取り組んでいくことができるよう、環境整備に努めました。弁当事業では、昨年度同様に安定して注文をいただくことができました。コロナが5類に移行されたことにより、イベントへの出店、仕出し弁当の注文が増加しました。客先からの紹介により、新規顧客獲得につながりました。

地域とのつながりについては、昨年度同様にあいさつをすること、地域のイベントに参加することで地域の方々とのつながりや交流を深めることができました。

#### 就労継続支援B型（なないろカフェ）

利用者が「こんな作業の仕方はどうか。」「こういう商品を作って、お店に出してみたい。」と主体的に発言していただくことを大切にしました。ミーティングとせず、日常生活や作業、やってみたいことなど、本人の気持ちを小まめに確認していきました。

レジを新調し、電子決済・クレジット決済も可能にしました。初めは利用者も戸惑いはありましたが、今ではスムーズに取り扱うことができ、お客様からもご好評いただいています。

お店作りでは、今年度も定期的なメニュー開発。利用者が提案した商品も、好評をいただきました。雑貨コーナーは、商品の配置換えやポップなども一新し、今まで以上に見やすく、手に取りやすい設置となりました。

Instagram や掲載冊子を見て足を運んでくれた方々も増え、長期休暇では、飲食スペースを貸し切りにして放課後等デイサービスの団体様等にご利用いただきました。

地域交流の場面では、販売でのイベント参加や Instagram で情報発信を行い、お店を知ってもらい、利用していただくきっかけにも繋がりました。

### III 行事、防災訓練実施等

4月	カレーパーティー
5月	カラオケ
6月	なし
7月	プチイベント(七夕)、カラオケ&アイス、ちょっとリッチなランチ
8月	ダダ納涼祭
9月	防災訓練(地震・火事想定)、表彰大会・ふれあいレクリエーション大会
10月	ループ日帰り旅行、プチイベント(ハロウィン)
11月	防災訓練(地震・火事想定)、浜名協働センターまつり、聖灯祭、歯科検診、防災訓練(水害想定)
12月	法人クリスマス会、大掃除
1月	初詣
2月	プチイベント(節分)、ループ保護者会
3月	ライムでララランチ

### IV 生産活動

#### 1 売上

事業内容	売上実績	売上目標	対比
弁当事業	18,639,563 円	18,000,000 円	103.6%
喫茶事業	6,038,631 円	5,000,000 円	120.8%
下請事業	2,251,585 円	2,000,000 円	112.6%
合計	<b>26,929,779 円</b>	25,000,000 円	<b>107.7%</b>

#### 2 工賃支払実績

	就労継続支援 B 型		就労移行支援	
	工賃支払総額	平均月額	工賃支払総額	平均月額
4 年度	7,400,559 円	25,876 円	63,182 円	10,350 円
5 年度	8,114,305 円	30,526 円	242,923 円	30,365 円

## V 利用者状況

事業 月別	稼働日	就労移行			就労継続支援B型			ループ計		
		延利用者数 (人)	1日平均利用者数 (人)	稼働率 ※定員比	延利用者数 (人)	1日平均利用者数 (人)	稼働率 ※定員比	延利用者数 (人)	1日平均利用者数 (人)	稼働率 ※定員比
4月	22	22	1.0	16.7%	483	22.0	91.5%	505	22.8	76.0%
5月	21	21	1.0	16.7%	475	22.6	94.2%	496	23.6	78.7%
6月	22	26	0.8	19.7%	520	23.6	98.5%	546	24.8	82.7%
7月	22	20	0.9	15.2%	481	21.9	91.1%	501	22.8	76.0%
8月	21	21	0.9	16.7%	467	22.2	92.7%	488	23.2	77.3%
9月	22	22	0.3	16.7%	486	22.1	92.0%	508	23.1	77.0%
10月	23	21	1.1	15.2%	498	21.7	90.2%	519	22.6	75.3%
11月	22	21	1.0	15.9%	484	22.0	91.7%	505	23.0	76.7%
12月	21	0	0.0	0.0%	464	22.1	92.1%	464	22.1	73.7%
1月	20	0	0.0	0.0%	449	22.5	93.5%	449	22.5	75.0%
2月	21	0	0.0	0.0%	492	23.4	97.6%	492	23.4	78.0%
3月	22	0	0.0	0.0%	493	22.4	93.4%	493	22.4	74.7%
合計	259	174	0.7	11.2%	5,792	22.4	93.2%	5,966	23.0	76.7%

### ● 多機能事業所ループ奏

#### I 総括

今年度は、下請け作業をいただいている企業様より多くの作業をいただくことができ、働く事と向き合える時間がとても多い1年でした。作業の精度や働く姿勢などにも良い変化がみられる利用者もいらっしゃり、「地域の一員として社会で生活していく中で、働くことという意義」を謳歌した日々だったと感じています。

アフターコロナの中、周りの状況を鑑みながら、外出の機会も増え十分に四季を肌で感じることができました。運動会やクリスマス会など地域の他事業所の皆様との交流の機会も増え、以前のような活動を取り戻しつつあると感じる1年でした。

生活介護・就労継続支援 B 型ともに、昨年度に引き続き特別支援学校や相談支援事業所、浜松市障がい者相談支援センターなど、他方から実習や空き状況の問い合わせを多くいただき、地域から見た奏の評価とニーズの高さを感じました。

## II 具体的取り組み内容と重点目標について

### 生活介護（るるる）

作業の時間、リラックスして過ごす時間を昨年度と同様、バランスを意識して提供しました。時間の区切りがあるために安心して活動により一層取り組むこともできる方もいました。「しごとをしている」という事に喜びや誇りを感じ、作業に熱意を持って取り組める時間も増えました。オフの時間では、それぞれにリラックスして過ごせる時間を職員が考え提供していく中で、利用者から「これがしたい」「あれがやりたい」「今日は何もしたくない」などと自分の気持ちをしっかりと表出してもらえる場面も増えてきました。

利用者の中には、季節や自身の調子の波に大きく左右され、情緒が乱れてしまう場面も多くありました。職員の対応を質の高いレベルで統一し、少しでも情緒の乱れが小さく済むよう、また充実した日々を過ごせる時間が更に増えるよう努めていきます。

### 就労継続支援 B 型（ららら）

生産活動について、今年度も下請作業は取引先から安定した作業量をいただくことができました。仕事と向き合う中でもそれぞれの「はたらきたい」とはどんな事であるのか、どう「はたらきたい」のかを考え、振り返りながら目の前の「はたらく」を各々に応じたペースでこなしていく日々でした。

集団の中で活動をしていると、どうしても相手の「できていない」「苦手」「嫌い」に目が向きがちになってしまいますが、まずは自分の「できる」や相手の「できている」事に目や注目を向けて職員から声をかけていくと、利用者同士でも同じような効果が見られる方もいっしょり、少しずつですが、心境に変化が見られた方もいました。

天竜高校の購買販売では、今年度もご利用様が直接関わって活動することが難しかったため、今後どのように活動の中に入れていけるといいのか課題として考えて活動に取り組んでいきます。

## III 行事、防災訓練実施等

4月	なし
5月	外食（なないろカフェ）
6月	かき氷を食べよう カラオケ
7月	映画鑑賞
8月	大掃除 映画鑑賞 本人研修
9月	館山寺ロープウェイ 外食（ガスト）

10月	室内スポーツ大会 ハロウィンパーティー
11月	散策（小国神社） 防災訓練
12月	クリスマス会
1月	初詣 お正月遊び 外出（プレ葉ウォーク浜北） ランチ（なないろカフェ）
2月	防災訓練 散策（バードピア） 外食（ガスト）
3月	映画鑑賞

#### IV 生産活動

##### 1 売上

事業内容	売上実績	売上目標	対比
下請け	1,598,859 円	1,350,000 円	118.4%
天竜高校	2,076,354 円	2,000,000 円	103.8%
合計	3,675,213 円	3,350,000 円	109.7%

##### 2 工賃支払実績

	ららら		るるる	
	工賃支払総額	平均月額	工賃支払総額	平均月額
4年度	1,405,561 円	8,518 円	277,620 円	2,103 円
5年度	1,367,989 円	13,571 円	309,225 円	2,656 円

#### V 利用者状況

事業	稼働日	ららら（定員 10）			るるる（定員 10）			ループ奏 計（定員 20）		
		延利用者数（人）	1日平均利用者数（人）	稼働率 ※定員比	延利用者数（人）	1日平均利用者数（人）	稼働率 ※定員比	延利用者数（人）	1日平均利用者数（人）	稼働率 ※定員比
4月	21	185	8.4	84.1%	218	10.4	103.8%	403	19.2	95.9%
5月	21	169	8.0	80.5%	205	9.8	97.6%	374	17.8	89.0%
6月	22	177	8.0	80.5%	229	10.4	104.1%	406	18.5	92.3%

7月	22	185	8.4	84.1%	220	10.0	100.0%	405	18.4	92.0%
8月	21	169	8.0	80.5%	206	9.8	98.1%	375	17.9	89.3%
9月	22	177	8.0	80.5%	215	9.8	97.7%	392	17.8	89.1%
10月	23	184	8.0	80.0%	232	10.1	100.9%	416	18.1	90.4%
11月	22	191	8.7	86.8%	218	9.9	99.1%	409	18.6	93.0%
12月	22	188	8.5	85.5%	210	9.5	95.5%	398	18.1	90.5%
1月	20	176	8.8	88.0%	185	9.3	92.5%	361	18.1	90.3%
2月	21	168	8.0	80.0%	204	9.7	97.1%	372	17.7	88.6%
3月	22	190	8.6	86.4%	214	9.7	97.3%	404	18.4	91.8%
合計	259	2,166	8.4	83.6%	2,556	9.9	98.7%	4,732	18.3	91.4%

## ● 生活介護事業所さつき

### I 総括

令和5年3月までまつぼっくりと一体的に運営していたループ歩から、令和5年4月からは新たに生活介護事業所さつきとしてスタートしました。浜北特別支援学校卒業生を新たに2名受け入れたことや年度途中で他の生活介護と併用していた利用者が毎日利用になった影響もあり、年度末の3月には1日の平均利用人数が19.4人とほぼ定員と近い数字になっています。前年度までは事業所内で感染症が広がることもありましたが5年度は大きな影響は出ずに過ごすことができました。

### II 具体的取り組み内容と重点目標について

利用者が1日をどう過ごすのか見通しを持てるように、毎朝実施している朝の会で、その日に自分が担当する仕事についてホワイトボードを活用しながら目に見える形で全員に伝えることを継続的に行いました。作業に取り組む姿勢は個々によって違いはありますが、1日を通してそれぞれのタイミングながら作業に携わることが増えました。

利用者が安心できる場所として、穏やかな気持ちで過ごせるよう、個々の特性に合わせた配慮を行いました。支援方法に難しさを感じていたケースでは主治医の助言をもとに、1日のスケジュールを細分化、曜日で固定化する取り組みをPDCAサイクルで繰り返すことにより、以前よりも穏やかに過ごせるなどの変化が見られました。また、別のケースでは他法人の職員に助言をいただく機会として事例検討会を開催しました。

コロナ禍以降実施している朝と昼の検温については、自ら体調の変化を伝えることは難しい利用者が多いことから、5年度も継続的に行いました。

### III 行事、防災訓練実施等

4月	フラワーパーク
5月	小国神社、掛川花鳥園、保護者会
6月	合同スポーツ大会
7月	ゆうあいの里まつり、カラオケ
8月	ボウリング、浜名湖遊覧船、さつき de 夏祭り
9月	体育館 de 運動会、ふれあいスポーツ大会
10月	天竜厚生会まつり
11月	ふれあい広場、元気ライブ、なないろカフェランチ
12月	地域防災訓練、ヤマハチャリティーミュージカル、みどりの樹クリスマス会
1月	初詣
2月	豆まき
3月	うなぎパイファクトリー、ウォット

### IV 生産活動

#### 1 売上

事業内容	売上実績	売上目標	対比
下請	1,192,203 円	1,200,000 円	99.4%
おからクッキー	1,438,183 円	1,400,000 円	102.7%
合計	2,630,386 円	2,600,000 円	101.2%

#### 2 工賃支払実績

	工賃支払総額	平均月額
4年度	1,114,907 円	4,645 円
5年度	1,254,419 円	5,680 円

### V 利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	21	21	22	23	21	22	23	22	22	20	21	21	259
延利用者数(実績)	377	376	409	417	390	405	398	410	413	372	400	408	4775
1日平均利用者数	18.0	17.9	18.6	18.1	18.6	18.4	17.3	18.6	18.8	18.6	19.0	19.4	18.4
稼働率(%)	89.8	89.5	93.0	90.7	92.9	92.0	86.5	93.2	93.9	93.0	95.2	97.1	92.2

## ● 生活介護事業所まつぼっくり

### I 総括

コロナの影響がだいぶ和らいできたことで、外出やイベントへの出店が少しずつ増え、コロナ以来の日帰り旅行も3月に行くことができました。令和5年度は浜松未来総合専門学校、常葉大学浜松キャンパスの学生さんとのコラボ企画によりお菓子とシールの開発もすることができ、同時に売上も順調に伸ばすことができました。4月より新しく利用者さんが入りましたが、定着が難しく利用者さんの実績も少なかったため、今後利用者さんをどう増やしていくかという課題が残っています。

### II 具体的取り組み内容と重点目標について

作業活動においてパン・お菓子は売上を伸ばすことができ、新しいパンの開発や万葉まつりとのコラボクッキーを作ることもできました。色々なところからお話をいただきありがたい一年となりましたが常に受け身となってしまう良い形に繋げることができなかつたこともありましたので、この反省を生かし積極的に動けるような姿勢を持っていきたいと考えています。利用者支援においては、利用者同士、職員とのコミュニケーションを常に大事にしてきました。その為か最近では自分の気持ちを発信できる方が増えてきました。またパン作りに入れない利用者さんは休憩室で過ごすのですが、その方の居場所づくりと他の利用者さんの理解も得られるようになってきたと感じています。健康のためにラジオ体操やストレッチを取り入れましたが、利用者自身が体重を意識するようになってきました。

地域とのつながりにおいては引き続きインスタグラムを活用することでまつぼっくりへ定期的に足を運んでくださるお客さんが増えたり、廃品回収に必ず来てくださる方もおり、顔の見える関係づくりが少しずつ構築されています。

### III 行事、防災訓練実施等

4月	外出(かどでおおいがわ)、まつぼっくりカフェ
5月	調理実習、母の日プレゼント作り、飛竜まつり
6月	浜北合同スポーツ交流会、廃品回収&パン安売りデー
7月	友愛のさとまつり、七夕会、まつぼっくりカフェ、避難訓練
8月	ポーリング、夏祭り、大掃除&お疲れ様会
9月	まつぼっくりカフェ、外出(アクティ森)、廃品回収&パン安売りデー、西部ふれあいレクリエーション
10月	まつぼっくりカフェ、労福協まつり
11月	浜北ふれあい広場、北浜南部協働センターまつり、健康診断
12月	廃品回収&パン安売りデー、カラオケ、クリスマス会、大掃除&お疲れ様会

1月	新年会、書き初め、初詣、まつぼっくりカフェ
2月	節分、まつぼっくりカフェ、水害避難訓練
3月	日帰り旅行、まつぼっくりカフェ、廃品回収&パン安売りデー、表彰大会

#### IV 生産活動

##### 1 売上

事業内容	売上実績	売上目標	対比
パン・クッキー	6,868,213 円	6,150,000 円	116.8%
その他	4,680 円	5,000 円	93.6%
合計	6,872,893 円	6,155,000 円	111.7%

##### 2 工賃支払実績

	工賃支払総額	平均月額
4年度	2,155,536 円	17,440 円
5年度	2,080,741 円	17,170 円

※平均工賃額は、平均利用者数より算出

#### V 利用者状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	22	20	22	23	21	22	23	22	22	20	20	22	259
延利用者数	243	212	216	235	207	225	247	211	211	210	198	205	2,620
1日平均	11.0	10.6	9.8	10.2	9.9	10.2	10.7	9.6	9.6	10.5	9.9	9.3	10.1
稼働率(%)	55.2	53.0	49.1	51.1	49.3	51.1	53.7	48.0	48.0	52.5	49.5	46.6	50.6

### ● 放課後等デイサービス あざみ

#### I 総括

R5年度は、年度途中で複数名の支援者が新たに加わったことから、支援の統一を目標に、強度行動障害のモデルケースについて支援者全員での取り組みを実施しました。この取り組みの中で、支援者の対応や関わりが子どもの生活力の向上や安定につながっていくことを改めて感じました。環境面では、外遊びの場所として園庭は子どもたちの楽しみや気持ちの安定に必要な場所であるということから、危険防止のための整備を必要

に応じて行いました。安全面の確保の観点からは、地震や台風などの自然災害時の木の枝折れ落下等の不安があり、昨年度と同様に木の伐採については計画的に行っていく必要があると考えます。子どもたちが安心安全に過ごせる場所であるために支援力の向上と併せて環境整備について引き続き取り組んでいきます。

## II 具体的取り組み内容と重点目標について

個別支援計画を基に支援方法を統一していくことについては、学校や家庭、関係機関との情報交換をしながら、支援者間での共有に努めました。特に学校との繋がりの中では、個別の情報交換会や夏休みに教員の施設見学を受け入れるなど、相互に協力体制がとれていたと思います。しかし、事業所内の状況としては、新たに支援者が増え、支援についての十分な理解までには至らない部分があり、児発管を中心に指導や研修等のフォローが課題であると考えています。活動面では、集団活動と安定のための個別活動を組み合わせながら、生活動作や場面に合った言葉を発する力をつけられるよう、具体的にどうすればよいかをスモールステップで伝えていきました。

サインや発語につながるケースもあり個々に成長がみられました。創作活動については、支援対象となる子どもが少なく内容を工夫していく必要があると感じましたが、一方で作った物から本人なりの意味づけをするなど子どもの力に感心することも多かったです。外出やイベントについては、コロナが5類になったことから、安全面に配慮し状況をみながら増やしていきました。出張駄菓子屋さんなど施設内で楽しめる企画も用意し、子どもたちが安心して楽しめるイベントができました。

## III 行事、防災訓練実施等

	行事	創作
4月	始まりの会	壁面飾り さくら
5月	こどもの日	こいのぼり
6月	なし	壁面飾り あじさい
7月	たなばたまつり	七夕飾り
8月	カフェでかき氷・外出体験（小国神社）・調理実習・夏祭り・出張駄菓子屋さん	夏祭り飾り
9月	なし	
10月	ハロウィン	ハロウィン衣装 お面
11月	なし	壁面飾りもみじ クリスマス飾り
12月	クリスマス会	クリスマス飾り
1月	初詣	壁面飾り 鬼
2月	豆まき	ひな祭り顔はめパネル ひな人形
3月	ひな祭り 卒業生を送る会 頑張りましたの会	壁面飾り さくら
毎月	避難訓練	

## IV 利用者状況

### 1 月別利用者数 (定員 10 名 登録者 16 名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	25	26	25	25	23	25	25	25	24	23	24	25	295
延利用者数(実績)	282	285	291	280	278	273	267	262	242	258	245	270	3,233
1日平均利用者数	11.3	11.0	11.6	11.2	12.1	10.9	10.7	10.5	10.1	11.2	10.2	10.8	11.0
稼働率(%)	112.8	109.6	116.4	112.0	120.9	109.2	106.8	104.8	100.8	112.2	102.1	108.0	109.6

### 2 曜日別利用者数

曜日	月	火	水	木	金	土・祝日	合計
年間日数(日)	45	50	48	49	46	57	295
年間利用者延人(人)	569	588	555	556	574	391	3,233
平均利用者数(人)	12.6	11.8	11.6	11.3	12.5	6.9	11.0

### 3 学年別利用者数

学年	浜北特別支援学校	市立特別支援学級
小学1年～3年	7名	0名
小学4年～6年	4名	0名
中学生	1名	0名
高校生	4名	0名

## ● 日中一時支援事業 あるば

### I 総括

R5年度も放課後デイサービスの一ヶ月の利用可能日数を超えてサービス利用を必要とする家庭、通常の学校稼働日は他の放課後デイサービスを利用し、土曜日や祝日が利用できない場合にあるばの利用を希望される家庭の数は変わらない状況でした。保護者が安心して子どもを預けられる場所として、また子どもが楽しいと思える居場所としての役割を果たすことができたと感じています。

### II 具体的取り組み内容と重点目標について

併設の放課後等デイサービスあざみと一体的に活動を行いました。基本的な生活動作習得のため、言葉のかけ方など配慮しながらゆっくり習得できるよう支援しました。学校終了時は他の放デイを利用し、土曜日のみあるばを利用している子については、日々様子がわかりにくいいため他事業所との情報交換の機会を設け、支援方法について共有しました。気持ちの変化などを観察しながら、必要に応じてパーソナルスペースを利用してもらうなど子どもがリラックスして過ごせる工夫を考え支援しました。

### III 行事、防災訓練実施等

行事や防災訓練の実施は、放課後等デイサービスあざみと一体的に行っているため、あざみ参照。

### IV 利用者状況

#### 1 月別利用者数 (定員7名 登録者数15名)

(定員7)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	25	26	25	25	23	25	25	25	24	23	24	25	295
延利用者数	92	98	96	90	74	95	83	75	66	82	99	85	1,035
1日平均	3.7	3.8	3.8	3.6	3.2	3.8	3.3	3.0	2.8	3.6	4.1	3.4	3.5
稼働率(%)	52.6	53.8	54.9	51.4	46.0	54.3	47.4	42.9	39.3	50.9	58.9	48.6	50.1

#### 2 サービス併用状況

あるばのみ利用	5名	固定した曜日に利用
あざみ・あるば併用	6名	あざみ主、支給超え時あるば利用
あざみ・あるば・他放デイ利用	0名	あざみ月～土、日曜他放デイ利用
他の放デイを主に利用	4名	他放デイ休日に利用(土、祝)

## ● はまきた地域活動支援センター

### I 総括

5年度は、感染症対策で実施していた予約制による人数制限を終了した5月以降、4月までと比べて1日の平均利用人数は微増となり、1年間その傾向が続きました。利用の傾向としては、一般就労後や就労継続A型・就労継続B型・生活介護等の福祉サービス利用後に利用することを日課としている方、興味のあるプログラム限定で参加する方のどちらかに分けられます。登録者全体人数の内半数近くは登録のみで利用実績はありませ

んでしたが、この傾向は毎年変わらず見られるため、地活に登録することでどこかにつながっている実感や安心感が得られることも少なからず、存在意義になっていると捉えています。

また、年度当初の事業計画には入れていませんでしたが、年度途中から職員体制の一部変更に伴い、15時以降の通常の活動だけではなく、主に福祉サービスや就労につながっていない方を対象とした午前の地活を委託センターに活動趣旨を伝えた上で試行的に実施しました。

## II 具体的取り組み内容と重点目標について

15時以降の通常の活動では、ある程度参加者が固定化されている定例メニューに加えて、イオン市野でイエローシートキャンペーンに参加して協力を呼び掛けたり、街中にジャズ演奏を聞きに行く等外出する機会を増やしました。また、なないろカフェでの活動が多く、エコウォーキングでは、なゆた浜北周辺をゴミ袋を持って歩きながら参加者が積極的にゴミ拾いをする姿が見られました。午前の地活では、委託センターが支援している方が就労系や生活介護といった福祉サービスにはつながる前段階の第一歩として見学・利用する流れが1つ定着したと感じられたので6年度以降も継続していこうと考えています。

## III 行事、防災訓練実施等

創作活動	社会との交流促進	日常生活に必要な便宜を供与することに関する業務	医療福祉及び地域の社会基盤の連携強化のための調整	地域ボランティア育成関係	障がいに対する理解促進を図るための普及啓発等の事業関係
青春クラブ カラオケ 音楽鑑賞会 ゲーム会等	いっぷく、昼下がりのいっぷく 青春クラブ エコウォーキング イエローシート キャンペーン	パソコン教室 スイーツメモリー	新規及び現在の利用者に関する関係機関との連絡調整	朗読カフェ 昼下がりのいっぷく パソコン教室 ちくちくクラブ にボランティアさんが定期参加	聖隷クリストファー 大学や厚生連看護専門学校での当事者発表 笠井中発達支援学級を対象とした
外出 イベント等	4月 テイクアウトランチ会 5月 飛竜まつりに行こう 6月 地活食堂 7月 テイクアウトランチ会 8月 テイクアウトランチ会 9月 秋の味覚を楽しもう		10月 街中さんぽ 11月 イエローシートキャンペーン 12月 みどりの樹クリスマス会 1月 初詣に出かけよう 2月 恵方巻きを食べよう 3月 非常食試食会		

## IV 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
浜松市	168	199	217	206	199	189	233	232	238	208	218	210
磐田市	4	8	1	5	11	8	6	7	7	3	0	0
合計	172	207	218	211	210	197	239	239	245	211	218	210

1日平均	7.8	9.9	9.9	9.6	10.0	9.4	10.4	10.9	11.1	10.6	10.4	9.1
------	-----	-----	-----	-----	------	-----	------	------	------	------	------	-----

## ● 特定相談支援事業所 ぼるた

### I 総括

令和5年度は前半に積極的に新規ケースを受け入れていきましたが、後半は次年度に相談員一名減となる体制の見通しがあったため、新規ケースの受け入れは慎重に進めていきました。そのなかでも相談のあったケースについては内容を見極めながら、各々の相談員の裁量でできる限り受け入れをしていきました。結果的には多くの相談者の皆様をサービスに繋がるまで長くお待たせすることはなく進めることができましたが、どうしてもぼるたでの受け入れが難しいケースはお断りせざるを得なかった方もいました。

今年度も継続的に連絡会へ参加し、他相談支援事業所と情報共有や事例検討を通して地域の実情を把握していきました。

### II 具体的取り組み内容と重点目標について

ご本人や委託センターから計画相談の依頼が令和5年度も多くありました。一人ひとりの状況に応じながら計画を作成することはもちろん、その他にもサービスの提案や新たな生活環境を迎えるためのお手伝い等を行いました。基本相談の動きも多かったと感じます。相談員がその方ができること、難しいところを見極めながらその方に合わせた動き方をとっていきました。

連絡会等の会議体、研修にも積極的に参加をしていきました。今年度は会議体での事例検討で司会や書記を務めることもありました。事例検討の進め方を実践的に学ぶことができたとともに、日ごろから相談員が積極的にケースを引っ張っていく役割があることを改めて実感しました。

### III 利用状況

#### 1 実施人数と計画内容

実人数 171人 （※参考 令和4年度 158人、令和3年度実績：140人、令和2年度実績：114人）

利用事業	就労継続支援A型	就労継続支援B型	就労移行支援	就労定着支援	自立訓練	宿泊型自立訓練	共同生活援助	生活介護	居宅介護	同行援護	療養介護	施設入所	利用契約のみ	合計
R5	33	47	11	6	4	1	16	29	32	2	1	1	2	233
R4	30	36	21	5	1		8	27	33	2	1	2	4	218

※実施人数と計画内容の合計数に相違があるのは、1人の方が複数のサービス利用をするケースがあるため

## 2 月別件数集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規計画数	5	3	4	4	6	3	7	3	0	1	1	1	38
モニタリング数	49	55	55	54	46	63	62	55	65	56	48	49	657
更新	20	4	3	14	9	14	8	10	14	12	15	15	138

## 事業報告書の付属明細書

- ・記載事項なし